

平成27年12月遠野市議会定例会一般質問

| 質 問 者 | 質 問 の 要 旨 | 答 弁 者 |
|----------------------------|---|--|
| <p>萩野 幸弘 議員 (一問一答)</p> | <p>1 生産年齢人口の拡大対策について (1) 本市の生産年齢人口の現状と課題及び対策について伺う。 (2) 各種産業における人手不足、後継者不足に対し、どのような対策を講じているか。新たな対策も必要ではと考えるが、見解を伺う。 (3) 「外国人技能実習制度」により本市に居住している外国人の実態と認識について伺う。 (4) 生産年齢人口確保対策としての外国人受入特区の可能性について、見解を伺う。</p> | <p>市 長</p> |
| <p>菊池巳喜男 議員 (一問一答)</p> | <p>1 人口減少をどのように考えどのような対策を講じていこうとしているのか 政府は1億総活躍国民会議で緊急対策への取組として、「希望出生率1.8」と「介護離職率ゼロ」に加え、保育・介護の受け皿を各50万人分新規整備で打ち出しているが、遠野市はどのように認識し、対策を講じていこうとしているのか。</p> <p>2 TPP大筋合意に伴う農業分野の対策について 政府はTPP大筋合意に伴う政策大綱を打ち出し、農業分野では、「経済安定対策」と「競争力強化・体質強化対策」を柱とする提言を取りまとめ発表した。 遠野市としては、第2次遠野市農林水産振興ビジョンを策定したところであるが、TPPに対応する施策をどのように講じていこうとしているのか。</p> <p>3 農業委員会の役割と責務について 農業委員会の役割は、農業の基礎でもある農地を守り、農業経営の要として役割が大きいものがある。 遠野市農業委員会では、今後、どのように委員会を運営発展しようとしているのか。</p> | <p>市 長 市 長 農業委員長</p> |
| <p>佐々木大三郎議員 (一問一答)</p> | <p>1 第2次遠野市総合計画について (1) 「第2次総合計画」と「とおのスタイル創造・発展総合戦略」との相違点は何か。 (2) 新工業団地整備計画の背景と方針は。 (3) 企業誘致には、外部からわかりやすい組織名と専任の担当者の配置が必要では。 (4) 若者定住住宅エリア構想の内容は。 (5) 6次産業推進本部について (6) 遠野風の丘の機能拡充について (7) 遠野テレビの次世代地域統合ネットワーク構築の基本構想について</p> <p>2 公共施設の総合管理計画について (1) 公共施設管理のためにデータベース化は図られているか。 (2) 公共施設の維持管理はどのような方針の下で行われてきたか。 (3) 今後も使用見込みのない施設は、速やかに解体や売却処分をすべきでないか。</p> | <p>市 長 市 長</p> |
| <p>細川 幸男 議員 (一括質問)</p> | <p>1 TPP（環太平洋パートナーシップ協定）交渉の大筋合意について TPPがスタートすると、遠野市内の農家戸数が減少すると危惧するが、遠野独自の政策を考えているか伺う。</p> | <p>市 長</p> |

| | | |
|----------------------------|--|---|
| <p>瀧本 孝一 議員 (一問一答)</p> | <p>1 特産品わさび生産の更なる振興について 本市に根わさびの栽培が導入され、関係者の努力で100年を迎えたが、来年度からの第2次総合計画のタフ・ビジョンⅡの中で、収穫量や消費販売とブランドイメージの拡大など、東北一のわさび産地として更なる振興をどのように図っていくのか。</p> <p>2 胃がん予防検診にピロリ菌検査の導入について 県内の自治体では、初めて花巻市で20歳から5歳刻みで40歳までの若年層を対象に、胃がん予防のためのピロリ菌の検査を導入する決定をした。 本市でも市民の健康診断に、バリウムに変わる胃がんリスク検診にピロリ菌検査を導入する考えは。</p> <p>3 茨城県教育委員の障がい児出産差別発言の認識と教育現場での障がい児(者)教育について 今月18日、茨城県の総合教育会議で女性委員が「障がい児の教育費は大変な予算がかかり、出産を減らしていける方向になったら」という旨の発言をして辞職に至った。この発言の感想や認識と、本市における教育現場での障がい児(者)教育の実態は。</p> | <p>市長</p> <p>市長</p> <p>教育長</p> |
| <p>小林 立栄 議員 (一問一答)</p> | <p>1 フィルムコミッションの設置について 映画やドラマ、テレビ番組、CM等の撮影に対して、誘致や支援活動の窓口機能を担う組織であるフィルムコミッションを設置し、ロケ(撮影)地としての魅力を高め、ロケの誘致を進め、遠野の自然や文化を活かした地域活性化への取組について伺う。 (1) ロケの実績や現状について (2) フィルムコミッションの設置について</p> <p>2 外国人旅行者への対応について 海外から日本を訪れる外国人観光客は年々増加しており、今年1月から10月の推計では1,600万人を超えた。全国での旅行消費額は、2014年の推計で2兆278億円と過去最高を記録している。外国人旅行者へのおもてなしが、地域活性化につながる事が大切であり、外国人旅行者への対応について伺う。 (1) 外国人旅行者の現状と今後の取組について (2) 買い物環境の充実について</p> <p>3 国土強靱化の取組について 大規模自然災害等への備えについて、致命的な被害を負わない強さと速やかに回復するしなやかさを持った、安心・安全な総合的な対応を行うため「強くしなやかな国民生活の実現を図るための防災・減災に資する国土強靱化基本法」が平成25年に公布・施行された。国土強靱化の取組について市長の見解と、安心安全な道路の維持管理について伺う。 (1) 国土強靱化の取組について (2) 路面下空洞調査について</p> <p>4 誰もが読書を楽しめる環境づくりへの支援について 活字が通常の数倍以上に拡大され読みやすくしている大活字本がある。読書が困難な熟年者や弱視の方が読書を楽しめる環境づくりとして、大活字本の普及や周知について伺う。 (1) 日常生活用具給付等事業の対象とするべきと考えるがどうか。 (2) 図書館における拡充について</p> | <p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長</p> |
| <p>浅沼 幸雄 議員 (一問一答)</p> | <p>1 第2次遠野市総合計画について 前期基本計画について 「前期基本計画」「遠野スタイル創造・発展総合戦略」「第三次健全財政5カ年計画」は、本年6月定例会で議決された総合基本構想に基づき策定されたものと考えているが、その推進方策やそれぞれの整合性等について伺いたい。</p> | <p>市長</p> |

